

「市民意識調査」からの現状と課題

本計画を策定するにあたり、文化芸術に関する意識調査については、本市の施策の基になっている総合計画の進行管理や計画をより良いものにするための市民からの評価や意見が反映されている「総合計画のための意識調査」を採用するものであります。

文化芸術は市民の利便性や安全性に関わるものではないため、市民の意識としては重要度が低く出る可能性はあるものの、心を豊かにする上では欠かせないものであり、満足度に大きく影響するものであると考えています。そこで、平成 29 年度「総合計画のための市民意識調査」の文化芸術に関わる部分を抜粋し、分析をしました。

この調査は、平成 29 年 6 月に住民基本台帳を基に無作為抽出した市内在住で 18 歳以上の男女 5,000 人を対象に実施したもので、有効回答数は 1,822、有効回答率は 36.4%であります。

1 現状

(1)「川口市の良いところ」「川口市の良くないところ」から(20項目のうち3項目まで選択)

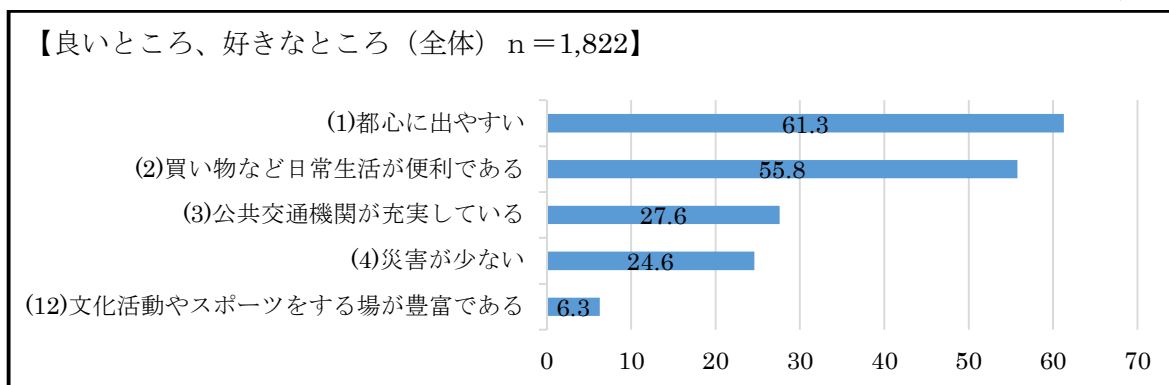
調査結果によると、「川口市の良いところ、好きなところ」の設問において「文化活動やスポーツをする場が豊富である」と回答した方は、全体では 6.3%と 20 項目のうち 12 番目であり、他の項目と比べ低数値を示しています。(グラフ 1)

詳細をみるとその中でも、男女・年齢別では、特に男性の 18～29 歳の方が 13.2%、65～74 歳の方が 11.8%と女性や他の年齢層と比べ、5 ポイント以上の差がある高数値を示しています。また、男女とも 30～39 歳の年代が低数値を示しています。同年代による文化活動やスポーツの場の活用度が高い可能性があります。(表 1)

この質問では地域別の顕著な差はありません。

グラフ 1

単位:%



※ () 内数値は%の高い順の順位を示しています

【良いところ、好きなところ(男女・年齢別)】

単位:%

表 1	全 体	18～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 64	65～ 74	75以 上
文化活動やスポーツをする場が 豊富である (男)	6.3	13.2	1.9	7.5	8.8	4.1	11.8	3.5
文化活動やスポーツをする場が 豊富である (女)		3.3	1.6	4.6	5.6	9.6	7.2	6.8

上記に対する質問として、「川口市の良いところ、嫌いなところ」の設問では、「文化活動やスポーツをする場が乏しい」と回答した方は、全体では10.2%と20項目のうち7番目であり、他の項目に比べ高い数値となっています。(グラフ2)

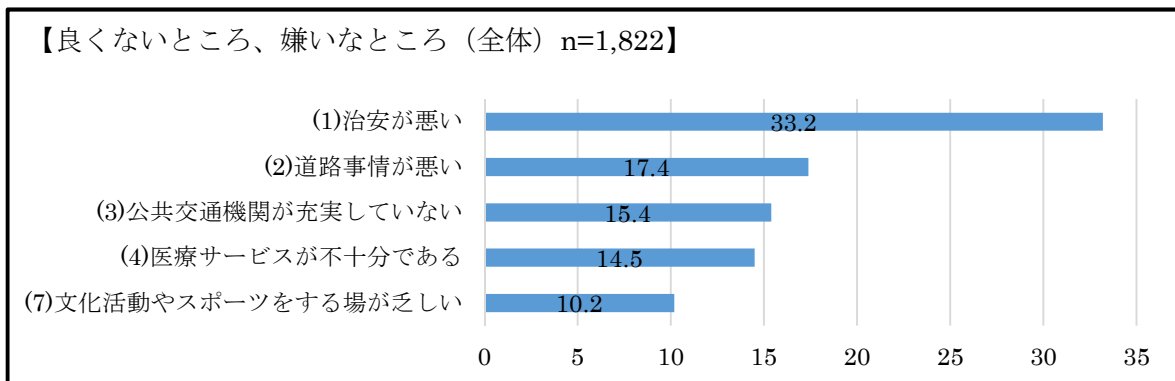
詳細をみると、男女・年齢別では、男性の18～29歳の方が17.1%、65～74歳の方が16.0%と5ポイント以上の差がある高数値を示しています。これに対して女性は、年齢別での小差となっています。(表2)

次に、勤務地別にみると、埼玉県・東京都以外に勤務している方が10ポイント以上の差のある25.0%と高数値を示しています。(表3)

文化芸術の場としては、全体的に豊富と感じる値は低く、乏しいと感じる値が高く示されています。

グラフ2

単位:%



※ () 内数値は%の高い順の順位を示しています

【良くないところ、嫌いなところ(男女・年齢別)】

単位：%

表 2	全 体	18～	30～	40～	50～	60～	65～	75 以 上
文化活動やスポーツをする場が 乏しい(男)	10. 2	17.1	9.4	9.0	13.2	14.3	16.0	7.0
文化活動やスポーツをする場が 乏しい(女)		5.7	8.4	9.1	10.6	8.2	11.4	6.8

【良くないところ、嫌いなところ(勤務地別)】

単位：%

表 3	全 体	川口市内	埼玉県内	東京都内	埼玉県、東 京都以外 の県
文化活動やスポーツをする場が 乏しい	10. 2	9.4	11.3	11.0	25.0

(2) 「川口市の好きな場所、もの、行事」から(29項目のうちいくつでも選択)

調査結果によると、「好きな場所、もの、行事」の設問において「川口総合文化センターリリア」と回答した方は、全体では29項目中4番目で、28.0%と他の生涯学習・社会教育施設の中で中央図書館に次ぐ高数値を示しています。一方、「アートギャラリー・アトリア」と回答した方は、全体では23番目で、3.5%と他の生涯学習・社会教育施設に比べて、特に低数値を示しています。(グラフ3)

詳細を見ると、「川口総合文化センターリリア」と回答した方のうち、男女・年齢別では、男性の75歳以上の方が36.0%、女性の50歳以上の方が高数値で下表のとおりです。男女共に年齢が高くなるにつれ数値が高くなる傾向があります。特に、65歳以上からの利活用度が高いことが予想されます。「川口総合文化センターリリア」、「アートギャラリー・アトリア」ともに女性が好きな場所としての選択が高くなっています。(表4)

次に、勤務地別にみると、「川口総合文化センターリリア」は市内が低いのに比べ、市外の値が高く、交通の利便性が高い施設であることや、規模が大きい点などが利点となっていますと予測されます。埼玉県、東京都以外の県が33.3%と高数値を示しています。一方、「アートギャラリー・アトリア」は、埼玉県、東京都以外の市外での認知度が低いことが見受けられます。(表5)

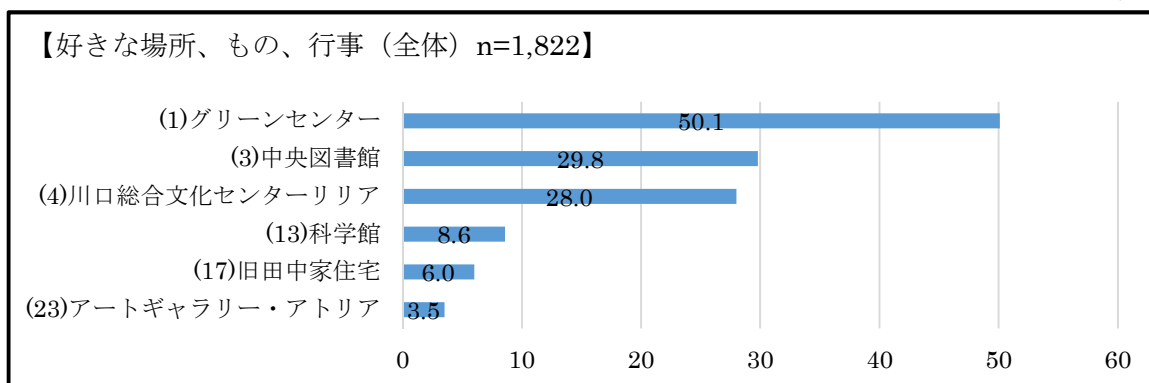
次に、地域別にみると、「川口総合文化センターリリア」は横曽根地域37.2%、南平地域33.3%、新郷地域の方が33.3%、「アートギャラリー・アトリア」は中央地域5.8%、横曽根地域6.3%と共に高数値を示し、施設から離れている地域の方の数値が低いことが見受けられます。(表6)

このことから、川口総合文化センターリリアは男女共に年齢が上がるほど好まれる傾

向があり、特に、女性はこの傾向が顕著に現れています。また、川口総合文化センターリリア、アートギャラリー・アトリア共に隣接している地域から好まれている傾向が見受けられます。

グラフ 3

単位：%



※ () 内数値は%の高い順の順位を示しています

【好きな場所、もの、行事（男女・年齢別）】

単位：%

	全体	18～	30～	40～	50～	60～	65～	75 以上
		29	39	49	59	64	74	
中央図書館（男）	29.8	30.3	25.5	30.8	31.6	34.7	20.2	20.9
中央図書館（女）		36.9	29.8	34.7	32.2	34.2	27.5	24.6
川口総合文化センターリリア（男）	28.0	14.5	9.4	21.8	27.9	24.5	26.1	36.0
川口総合文化センターリリア（女）		18.9	13.6	23.7	33.9	32.9	48.5	55.9
科学館（男）	8.6	3.9	9.4	12.0	9.6	12.2	1.7	2.3
科学館（女）		8.2	13.6	15.1	6.7	9.6	6.6	2.5
旧田中家住宅（男）	6.0	1.3	0.0	3.0	2.2	10.2	5.9	16.3
旧田中家住宅（女）		4.1	2.6	6.8	7.8	4.1	8.4	9.3
アートギャラリー・アトリア（男）	3.5	0.0	1.9	2.3	3.7	2.0	0.0	1.2
アートギャラリー・アトリア（女）		0.8	4.7	6.4	4.4	5.5	3.6	3.4

【好きな場所、もの、行事（勤務地別）】

単位：%

	全体	川口市内	埼玉県内	東京都内	埼玉県、東京都以外の県
中央図書館	29.8	25.0	28.2	38.7	36.1
川口総合文化センターリリア	28.0	22.6	22.6	21.0	33.3
科学館	8.6	10.7	9.6	8.6	16.7
旧田中家住宅	6.0	7.7	3.4	3.5	5.6
アートギャラリー・アトリア	3.5	4.2	3.4	3.0	5.6

【好きな場所、もの、行事(地域別)】

単位:%

表 6	全 体	中 央	横 曽 根	青 木	南 平	新 郷	神 根	芝	安 行	戸 塚	鳩ヶ 谷
中央図書館	29.8	52.2	55.2	35.0	42.9	22.2	13.6	18.6	11.3	16.9	19.8
川口総合文化センターリリア	28.0	31.9	37.2	27.8	33.3	33.3	25.9	25.9	<u>21.7</u>	24.3	19.3
科学館	8.6	7.2	7.6	10.9	9.5	2.0	6.1	9.1	5.7	9.0	14.0
旧田中家住宅	6.0	4.3	5.4	6.4	9.0	8.1	5.4	5.0	4.7	2.6	7.7
アートギャラリー・アトリア	3.5	5.8	6.3	3.8	3.2	<u>1.0</u>	2.7	3.2	<u>1.9</u>	2.1	1.9

(3) 「川口市の状況や取り組みについての実感」から

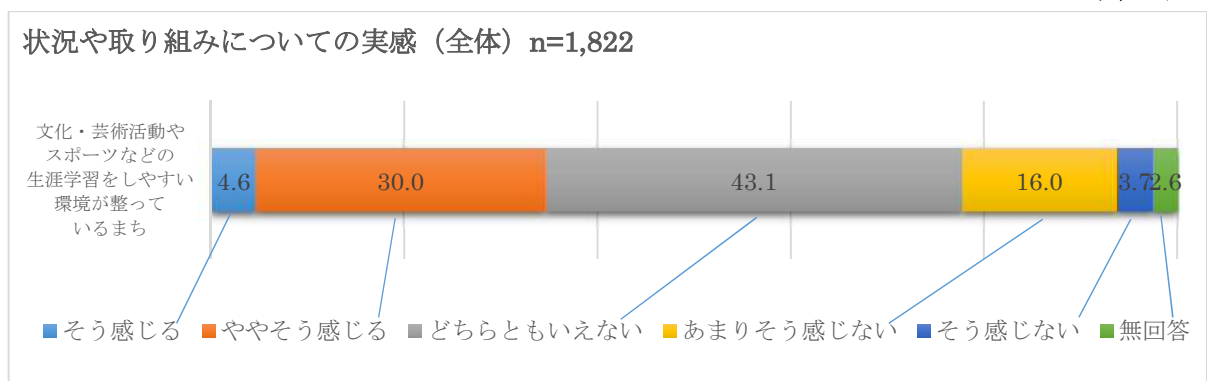
調査結果によると「状況や取り組みについての実感」の設問において「文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち」と「感じている」は全体の34.6%、一方、「感じていない」は19.7%の方が回答しています。全体では23項目の状況や取り組みの中で8番目の高評価であります。(グラフ4)

詳細を見ると、「感じている」の回答の中でも、男女・年齢別では、男性の18~29歳44.7%、女性の18~29歳40.2%、75歳以上の方が40.7%と高数値を示しています。一方で、男性の60~64歳24.5%、75歳以上の方が20.9%と低数値を示しています。男女とも18歳~29歳が高いのに対し、75歳以上における男女の感じ方は大きく異なります。これは利用している環境が全く異なるものと推測されます。(表7)

次に、地域別にみると、青木地域41.0%、戸塚地域39.7%と高数値を示しています。一方で、芝地域29.5%、鳩ヶ谷地域28.5%と低数値を示しています。(表8)

グラフ4

単位:%



【状況や取り組みについての実感「そう感じる」「ややそう感じる」と回答した割合（男女・年齢別）】 単位：％

表 7	全体	18～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 64	65～ 74	75以 上
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち（男）	34.6	44.7	30.2	35.3	33.8	24.5	30.3	20.9
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち（女）		40.2	35.6	38.4	33.3	31.5	34.1	40.7

【状況や取り組みについての実感「そう感じる」「ややそう感じる」と回答した割合（地域別）】
単位：％

表 8	全 体	中 央	横 曽 根	青 木	南 平	新 郷	神 根	芝	安 行	戸 塚	鳩 ヶ 谷
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	34.6	29.7	37.7	41.0	35.4	33.3	31.3	29.5	39.6	39.7	28.5

(4) 「今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの」から(23項目のうち上位5項目を選択)

調査結果によると「今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの」の設問において「文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち」は全体では23項目中11番目で、16.2%の方が回答しています。(グラフ5)

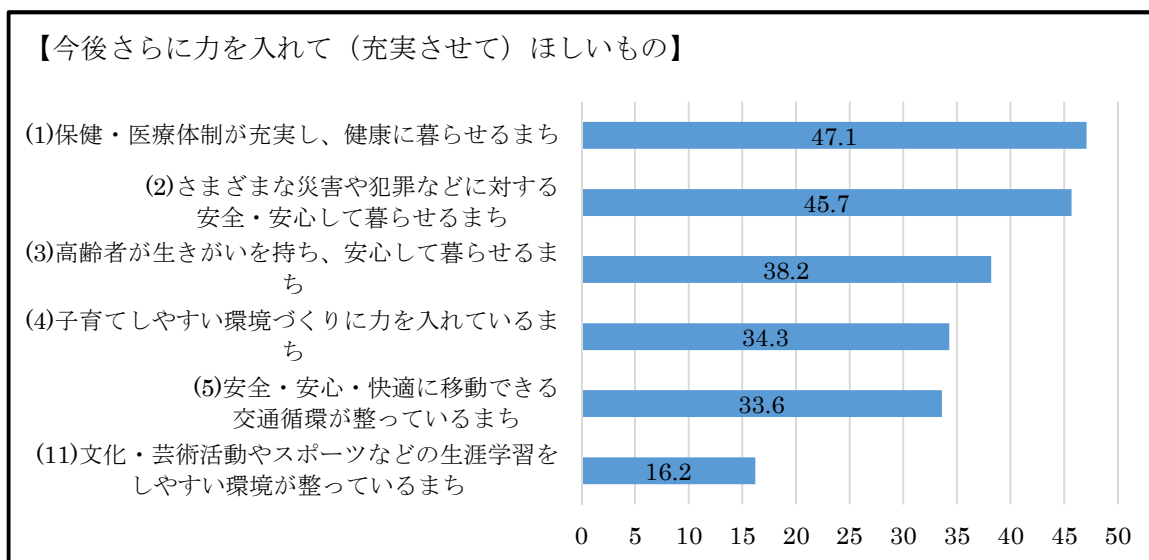
詳細を見ると、男女・年齢別では、男性の18～29歳31.6%、40～49歳の方が21.8%と高数値を示しています。一方、男性の75歳以上9.3%、女性の50～59歳11.1%、60～64歳の方が11.0%と低数値を示しています。(表9)

次に、地域別にみると、中央地域22.5%、戸塚地域24.3%と高数値を示しています。一方、芝地域は環境が整っていると予測されるため9.5%と低数値を示しています。(表10)

このことから、保健・医療や安全・安心など生命の危機に関する取り組みの更なる充実を求めている方が多い一方で、若い世代の方は文化・芸術活動やスポーツなどのしやすい環境の更なる充実を求めている傾向も見受けられます。

グラフ 5

単位：%



※ () 内数値は%の高い順の順位を示しています

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（男性・年齢別）】

単位：%

表 9	全体	18～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 64	65～ 74	75 以上
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち（男）	16.2	31.6	14.2	21.8	17.6	18.4	15.1	9.3
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち（女）		13.1	19.9	17.4	11.1	11.0	15.6	12.7

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（地域別）】

単位：%

表 10	全体	中 央	横 曽 根	青 木	南 平	新 郷	神 根	芝	安 行	戸 塚	鳩 ヶ 谷
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	16.2	22.5	16.1	17.3	14.8	16.2	13.6	9.5	16.0	24.3	14.0

2 分析結果から見えてきた課題

(1) 文化芸術の場の創設や提供

川口市の良いところとして、文化芸術やスポーツの場よりも、日常生活の利便性を支持している方が多く見受けられます。また、良くないところについて、川口市外への勤務している方は、市外の様々な文化芸術やスポーツの場に触れることなどにより乏しいと感じている方が多く見受けられます。全体的には、文化活動の場が豊富であると感じている方や乏しいと感じている方が多く見受けられることから、文化芸術活動や文化芸術鑑賞が行える機会や場所等の創設や提供が求められています。

(2) 文化芸術環境の更なる充実や整備

川口市の状況や取り組みについての実感として「文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち」と「感じている」方が3割半ばで23項目中8番目と高い実感を得ています。

また、今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいものとして、「文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち」を1割半ば強の方があげています。この傾向は、男女共に若い世代に強く、地域的には、戸塚地域の方が特に強い傾向が見受けられます。更なる文化芸術活動などの生涯学習をしやすい環境の整備が求められています。

(3) 文化芸術・生涯学習施設の充実

川口市の好きな場所、もの、行事について、川口総合文化センターリリアは好きな場所として3割弱の方があげており、文化芸術振興の一翼を担っている。一方、アートギャラリー・アトリアを好きな場所としてあげている方は1割にも届いておりません。これは、その他の生涯学習・社会教育施設にも同じ傾向が見受けられます。アートの発展拠点としてのアートギャラリー・アトリアを含め、文化芸術・生涯学習施設の充実が求められています。

(4) その他の自由記述から

文化芸術に関わるイベント・行事等は市中心地に偏っているなど、市域各地域に格差があり、交通アクセスによっては参加が困難であるとの意見があります。その要因として、文化芸術施設が川口駅周辺に集中していることを指摘される意見があります。一方、市外に通勤する方の中には、退職後、地域のスポーツや文化活動に参加し、地域に根ざした生活を望んでいる方もいます。

全体に、文化芸術の推進がうるおいある魅力的なまちづくりに寄与するものであることを示しています。

(参考) 自由記述について

自由記述の内容	意見の件数
文化芸術など学習環境の整備を（文化芸術の充実・文化講座の充実）	3
無駄な箱物は作らないでほしい（ホール等）	1
歴史的なものをシンボルにしたまちづくり（文化的な豊かさ）	3
文化活動（施設）が市中心部であり、参加が困難（地域格差がある）	4
文化教育を推進しているボランティア団体に支援を	1
地域の文化活動に参加したい	1
幼児・子供・老人が参加できる（しやすい）文化イベントを	2

*自由記述は、文化芸術に関わる意見を抜粋しています。

性別は、男性：25%、女性 75%、年齢は、30 歳～74 歳までの各年齢層から寄せられた 13 件です。